

タイヤ交換時の注意(車輪脱落事故対策について)

大型車のホイール・ボルト折損等による車輪脱落事故が増加しております。

車輪の脱落は、路上故障や他の交通の妨げとなるばかりでなく、歩行者や他の車両の乗員の命に係わるなど、場合によっては重大事故を引き起し、社会的信頼を損なうことにもなりません。

ポイントは、車輪脱着作業後1ヶ月以内に多く発生し、車輪脱落箇所は左後輪に集中しているところですので、改めてタイヤ交換時は十分注意願います。

安全確保のために日常から、正しい点検・整備の実施をお願いいたします。

車輪脱落を防ぐ、4つのポイント！

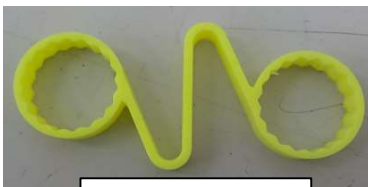
- ・確実な締め付け → 規定トルクで確実な締め付け(下記)
- ・増し締めの実施 → 50～100km走行後に確実な増し付け
- ・日常の点検 → 一日一回の日常点検
- ・ホイールの履き替え → ホイールに適合したボルト、ナット

ホイールやホイールボルト・ナットの錆に注意！

ホイールやホイールボルト、ナットの著しい錆によると思われる車輪脱落が発生しています。著しい錆のあるホイールやホイールボルト、ナットは交換してください。

日常点検の負担軽減としてナットの緩みが目視でわかるインジケータのご案内をさせていただきます。

- ナットの締め付け力が大幅に低下するとナットが回転し始めインジケータが変形しますので目視で確認できます。
- 点検ハンマーによる打音点検と同等に緩みを検出可能
- インジケータの正しい使用方法是、下記弊社の部品販売・修理担当まで問い合わせ下さい。



インジケータ



緩み無しの状態



左右のホイール・ナットが緩んだ状態

この点検用具（インジケータ）はあくまで補助用具です。
機能を過信せず日常点検・整備の実施をお願いします。

※インジケータは弊社部品課より購入可能ですので下記へ問い合わせください。

小平産業株式会社 部品販売・修理 TEL 0285-23-6297

<ホイールナット締め付けトルク数値一覧>

●ISO 10穴

メーカー名	車軸 メーカー	締め付け方式		締め付けトルク(N・m)			ナット2面幅	
		ウェット	ドライ	550~600	600~660	600~680	33mm	32mm
小平産業	ソーシン	○		○			○	
	ベンツ		○		○			○
	HEND RICKSON		○			○	○	
	BPW		○		○		○	

●JIS 8穴

メーカー名	車軸 メーカー	締め付け方式		締め付けトルク(N・m)			ナット2面幅	
		ウェット	ドライ	540~590	600~660	600~680	33mm	32mm
小平産業	ソーシン	○		○			○	

※締め付け方式『ドライ方式』の場合は、潤滑剤を塗布せず締め付けをする方式ですので油分は厳禁です。

●落ちない! ●大型車の車輪脱落事故0へ

正しい作業が、防ぐ事故。

徹底しよう! 車輪脱落を防ぐ、4つのルール

お きまりのトルクで きちんと 締め付けて

規定のトルクで確実な締め付けを
締め付け方式には、取組んで締め付ける
JIS方式と平直面で締め付けるISO方式
があります。規定の締め付けトルクで
確実に締め付けます。

※ホイールナットは締め付け不足、過剰な締め付けにより、車輪脱落の原因となります。必ず規定の締め付けトルクで行ってください。

ちゃんとし締め 交換後

50~100km走行後に、しっかりと締め付けを
締め付け後は初めなじみによってホイールナットの締め付けが低下。
50~100km走行後を目安に、再締めしてください。

※JIS方式では、アルミホイール(スチールホイール)の場合、締め付けトルクが異なります。必ず規定の締め付けトルクで行ってください。

な ちゃんと見て ボルト触って さあ出発!

一日一回の
日常点検を
運行前にホイールボルト、ナットを
目で見てさわって点検してくだ
さい。異常を発見したらず
整備工場へ。

いや待てよ? ボルトと ナットは適正か?

ホイールに適合したボルト、ナットを
スチールホイール、アルミホイールの組み合わせには、それぞれ適合する
ホイールボルト、ナットの使用が必要です。必ずご確認ください。

※JIS方式では、アルミホイール(スチールホイール)の場合、締め付けトルクが異なります。必ず規定の締め付けトルクで行ってください。

左後輪に注意!

車輪脱落の多くが、気づか
ずにくい左後輪で発生して
います。左後輪の点検は
重点的に行ってください。

ホイールやホイールボルトの錆に注意!

ホイールやホイールボルト、ナットの錆しい
錆によると思われる車輪脱落が発生して
います。錆いのあるホイールやホイ
ールボルト、ナットは、交換してください。

詳しくは、
こちらから

タイヤ交換などホイール脱着時の不適切な取り扱いによる 車輪脱落事故が発生しています!

タイヤ交換作業にあたっては、[車載の「取扱説明書」]や[本紙表面に記載の「車輪脱落を防ぐ4つのポイント」]、
[下記の「その他、ホイールナット締め付け時の注意点」]などを参照の上、正しい取り扱い(交換作業)をお願いします。

※ホイールナットの締め付けは、必ず「規定の締め付けトルク」で行ってください。
※ホイール脱着方法には、JIS方式とISO方式の2種類があります。それぞれ正しい
取り扱い方法をご確認ください。適切なタイヤ交換作業の実施をお願いします。

その他、ホイールナット締め付け時の注意点

ホイールボルト、ナットの潤滑について

JIS方式
ホイールボルト、ナットのねじ部と接触部
(球面部)にエンジンオイルなど指定の潤滑
剤を塗布してください。

ISO方式
ホイールボルト、ナットのねじ部と、ナット
とワッシャーとのすき間にエンジンオイル
など指定の潤滑剤を塗布してください。ナット
の座面(ディスクホイールとの当たり面)に
は塗布しないでください。
※ホイールの座面防止のため、ハブのはね出し部
(インナーリムにグリス)を塗布してください。

ディスクホイール、ハブ、ホイール ボルト、ナットの清掃について

ディスクホイール取付部、ホイールナット当たり
面、ハブ取付部(ISO方式では、ハブのはね出し
部)も、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、泥
埃などを取り除きます。

ホイールナット
締め付け時の
注意点だよ!

⑤ ホイール締め付け方式

ホイールの締め付け方式には、平直面で締め付けるJIS方式と、平直面で締め付けるISO方式があります。
また「輸出ガス用車(ボストン・ボストン・ボストン・ボストン)」大型車から、左右輪-右左とする「(左-右)方式」を採用しました。

ホイール締め付け方式	ISO方式(8穴、10穴)	JIS方式(8穴、8穴)
ホイールサイズと ボルト本数(PCD)	18.5インチ: 8本(PCD275mm) 22.5インチ: 10本(PCD335mm)	17.5(18.5)の1インチ-16本(PCD222, 25mm) 15.5、22.5インチ: 8本(PCD285mm)
ボルトサイズ ねじの方向	M22 左輪: 右ねじ(左-右方式) 右輪: 左ねじ(左-右方式)	前輪: M24(または20)後輪: M20, M30 右輪: 右ねじ 左輪: 左ねじ
ホイールナット 使用ソケット	平直面(ワッシャー付き)+1種類 33mm(使用ISO方式の一部は32mm)	球面部+6種類 41mm/21mm
ダブルタイヤ	一つのナットで片締め	インナー、アウトナットそれぞれで締め付け
ホイールのセンタリング	ハブインロー	ホイール球面部
アルミホイールの腐食防止	ボルト交換	ボルトおよびナット交換

ISO方式
平直面

JIS方式
球面部

後輪ダブルタイヤの
締め付け構造

ISO方式
平直面

JIS方式
球面部

詳しい情報は、日本自動車工業会HPをご覧ください。 http://www.jama.or.jp/truck-bus/wheel_fall_off/